

「部落差別をなくする運動」

強調旬間

7/10(土) → 7/20(火)

第48回
「部落差別をなくする運動」強調旬間
啓発事業



こころん
(公財)高知県人権啓発センター
マスコットキャラクター

手話
通訳
有り

入場
無料

7/15(木) 高知会館[白鳳]
高知市本町5-6-42
Tel.088-823-7123

講演

部落問題の現在とこれから
— 部落差別解消推進法をふまえて —

定員 150名(要申込)

日時 令和3年7月15日(木)
開場13:30 開会14:00
閉会16:00

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または内容を変更する場合がございます。

主催 高知県・高知県教育委員会・
(公財)高知県人権啓発センター

後援 NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知
KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・高知新聞社
朝日新聞高知総局・読売新聞高知支局・毎日新聞高知支局
産経新聞社・エフエム高知

申込方法 電話・FAX・Eメールなどで、氏名、参加人数、代表者の連絡先(日中に連絡の取れる電話番号かメールアドレス)をお知らせください。



講師 内田 龍史 氏
関西大学 社会学部教授

大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程修了、博士(文学)。専門は、差別と共生の社会学。現代の部落問題を中心に、マイノリティ(少数派)であるがゆえにマジョリティ(多数派)から見過ごされがちな差別・排除などの社会問題について研究している。著書に、『部落問題と向きあう若者たち』、『被差別部落マイノリティのアイデンティティと社会関係』(ともに解放出版社)などがある。

申込・お問合せ

公益財団法人 高知県人権啓発センター 〒780-0870 高知市本町4-1-37
Tel.088-821-4681 Fax.088-821-4440 Eメール center@kochi-jinken.or.jp

「部落差別をなくする運動」強調旬間とは…

高知県では、昭和44年7月10日に「同和対策事業特別措置法」が施行されたことにちなんで、7月10日から20日までを「部落差別をなくする運動」強調旬間と定めています。

- 「部落差別の解消の推進に関する法律」が平成28年12月16日から施行されました。
- 同和問題(部落差別)は、人間として幸せに生きる権利や自由(居住及び移転の自由、職業選択の自由、教育の機会均等を保証される権利、結婚の自由など)を、そこに生まれたというただそれだけの理由(本人には責任のないこと)によって侵害され、社会的不利益を受けてきた問題です。
- 同和問題を正しく理解し、一人一人の人権が尊重される社会の実現を目指しましょう。